

取扱説明書

INSTRUCTION

Ver.1

400万画素 夜間カラー撮影対応

RD-CI462M



ARUCOM

防犯カメラ・
監視カメラ専門店 株式会社アルコム

ご購入頂きありがとうございます

この度は弊社の商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社アルコムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のお客様に高品質の製品を提供しております。株式会社アルコムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるよう本書をよくお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目 次

取扱上の注意事項	4
同梱物一覧	5
製品仕様・寸法図	6
機器取付方法	7
配線方法	8
カメラのIPアドレスの確認	10
カメラパスワードの変更	12
夜間カラー撮影の設定について	13
設定画面の説明	15
各シーンについて	16
人物・車両検知設定（NVR設定）	17
アフターサービスについて	18
よくあるご質問（FAQ）	18

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置してください。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けてください。
これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせください。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがあるため、カメラ本体を分解しないでください。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせください。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないでください。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意ください。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないでください。
8. CMOS センサーの表面を直接、手で触れないでください。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOS センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用してください。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保証はいたしかねます。

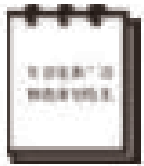
※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承ください。

製品概要

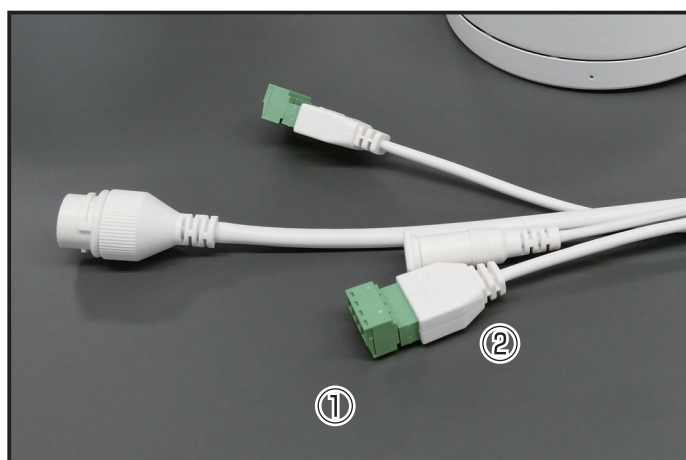
RD-CI462Mは、LANケーブルで配線するIPカメラの為、PoEハブや専用のレコーダーを使用することで電源アダプタを用いた電源供給が不要になり配線を簡易化することが可能です。最寄りのハブから接続することで、同一LAN内にカメラ、レコーダーがあれば、映像認識も可能な為、大規模施設への導入に非常に便利です。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

	・ カメラ本体		・ 取扱説明書(本書)
	・ カメラ取付 ネジ×3 ・ アンカー×3		・ コネクタカバー ・ 六角レンチ

コネクター・リセットボタン説明



①ネットワークポート

②電源コネクター

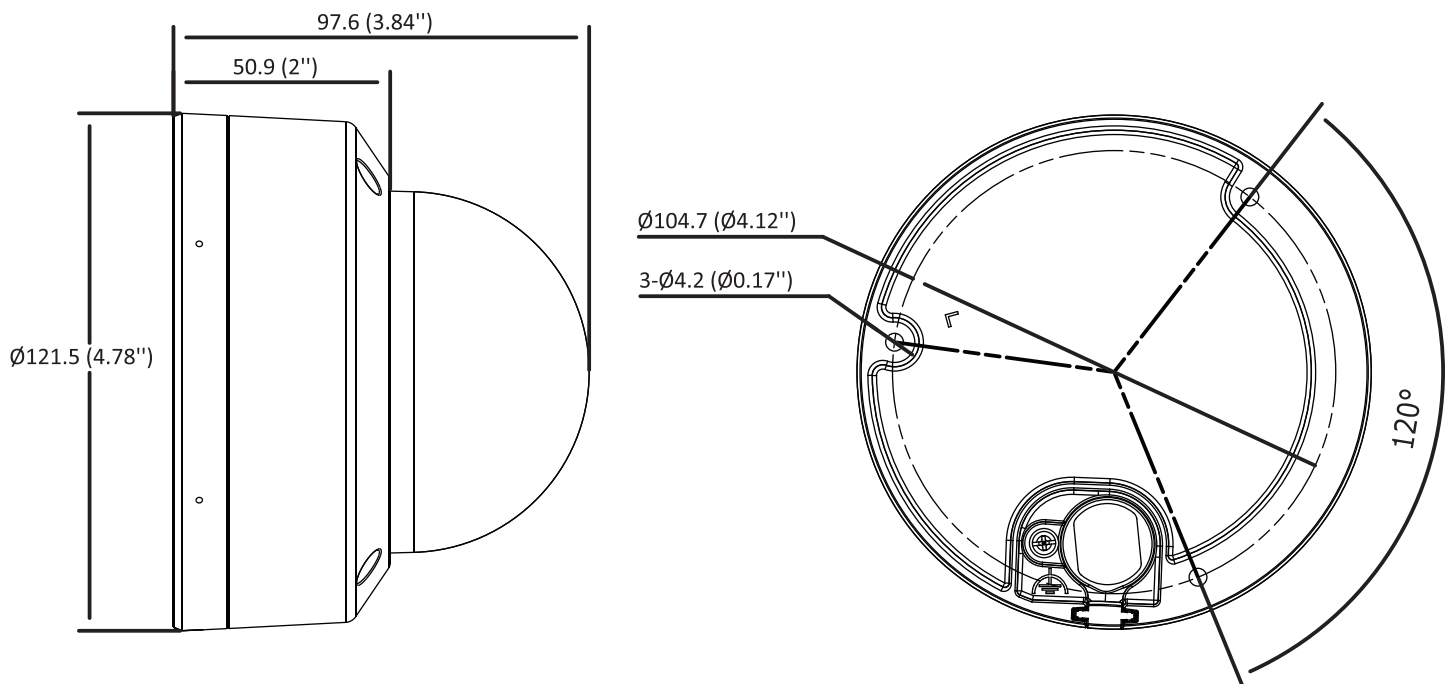
③SDカード差し込み口

※PoE接続の場合は電源を接続しないで下さい。

製品仕様

型番	RD-CI462M
解像度	2688×1520 pixel
画素数	400万画素
レンズ	f=2.8mm
撮影範囲	水平111.1度、垂直57.6度
イメージセンサー	1/1.8CMOSセンサー
最低照度	カラー0.0001Lux / 白黒:0Lux(ライト付)
ライト範囲	最大30m
フリッカレス機能	なし
動作可能周囲温度	-30～+60度 / 湿度95%以下(結露しないこと)
対応SDカード	microSD/microSDHC/microSDXC card最大 512 GB
消費電力	最大7.2W / PoE:最大9W
電源	DC12V±25% or PoE
外形寸法	Ø121.5 mm × 97.6 mm
重量	約600g

寸法図



本製品は下記URLに掲載されている特許の
1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com

カメラの取付方法

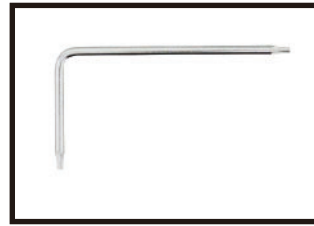
カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。

①本体からレンズカバーをはずします。



写真のようにカバーが外れます。

※付属の専用レンチを使用します。



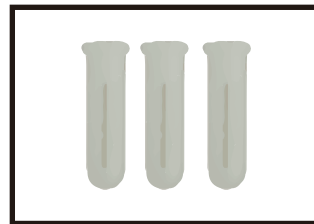
②設置場所にカメラ本体をネジ止めします。



付属のネジを使用します。

※設置の際には取付プレートをご使用ください。

※設置場所がコンクリートの場合は、付属のアンカーを使用してください。

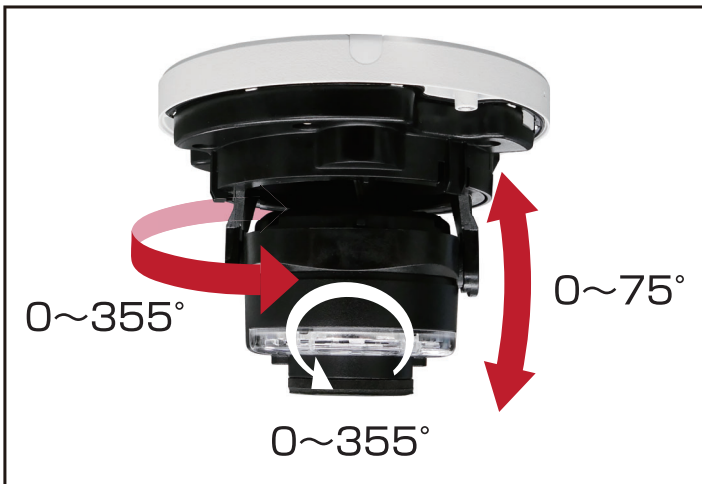


コンクリートアンカー



付属のネジ

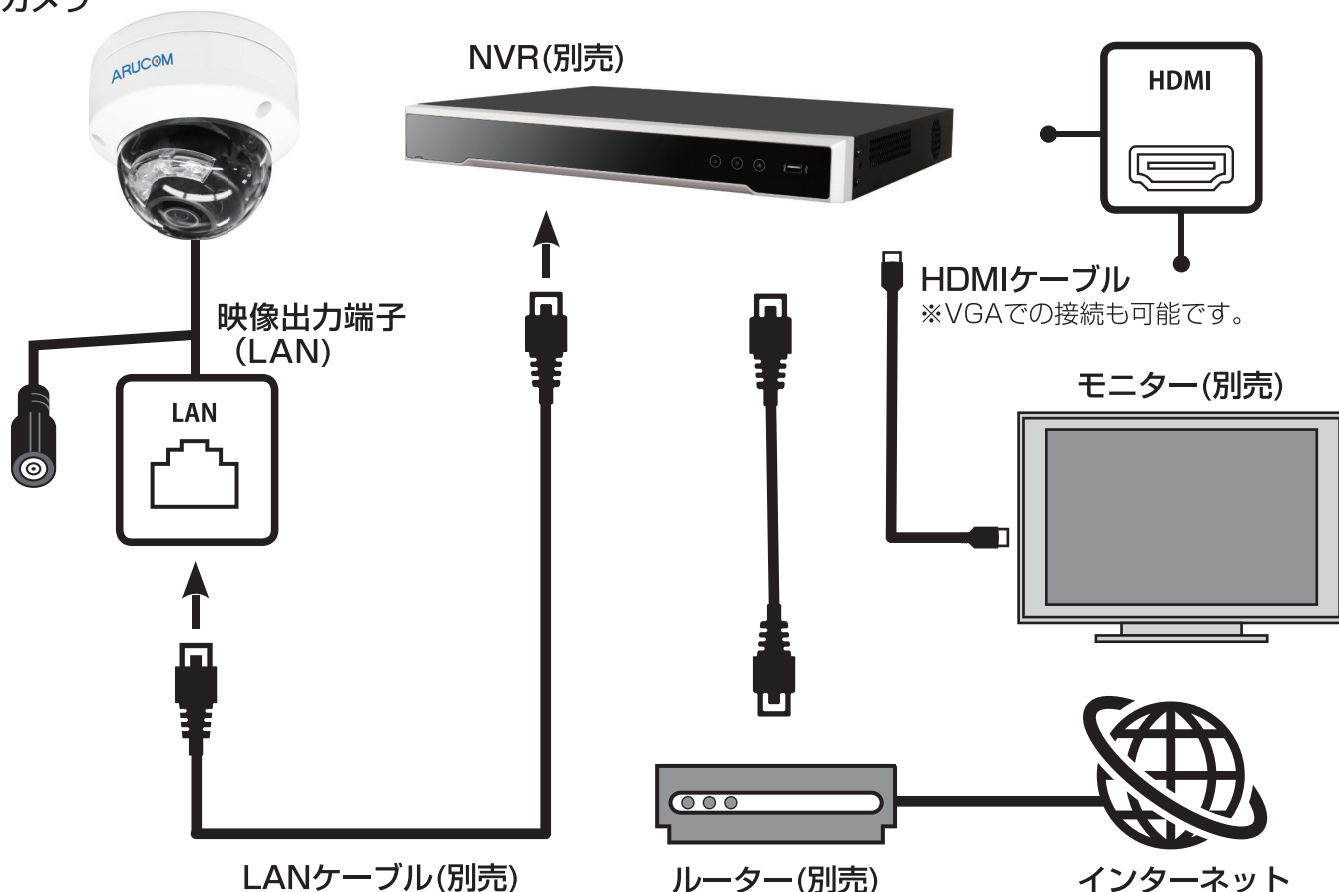
③可動部を動かし、カメラの向きを調節します。



■カメラとNVRを直接LANケーブルで接続する場合

※レコーダーはPoE機能を搭載しておりますので、カメラとレコーダーを直接接続する場合は付属電源アダプタでの電源供給は必要ございません。

防犯カメラ



RD-RN5004シリーズのレコーダーとRD-CIシリーズのカメラはカメラとレコーダーを接続するだけで自動認識する「プラグ&プレイ」に対応しています。

※別メーカーカメラを接続する場合、手動でカメラの追加を行ってください。

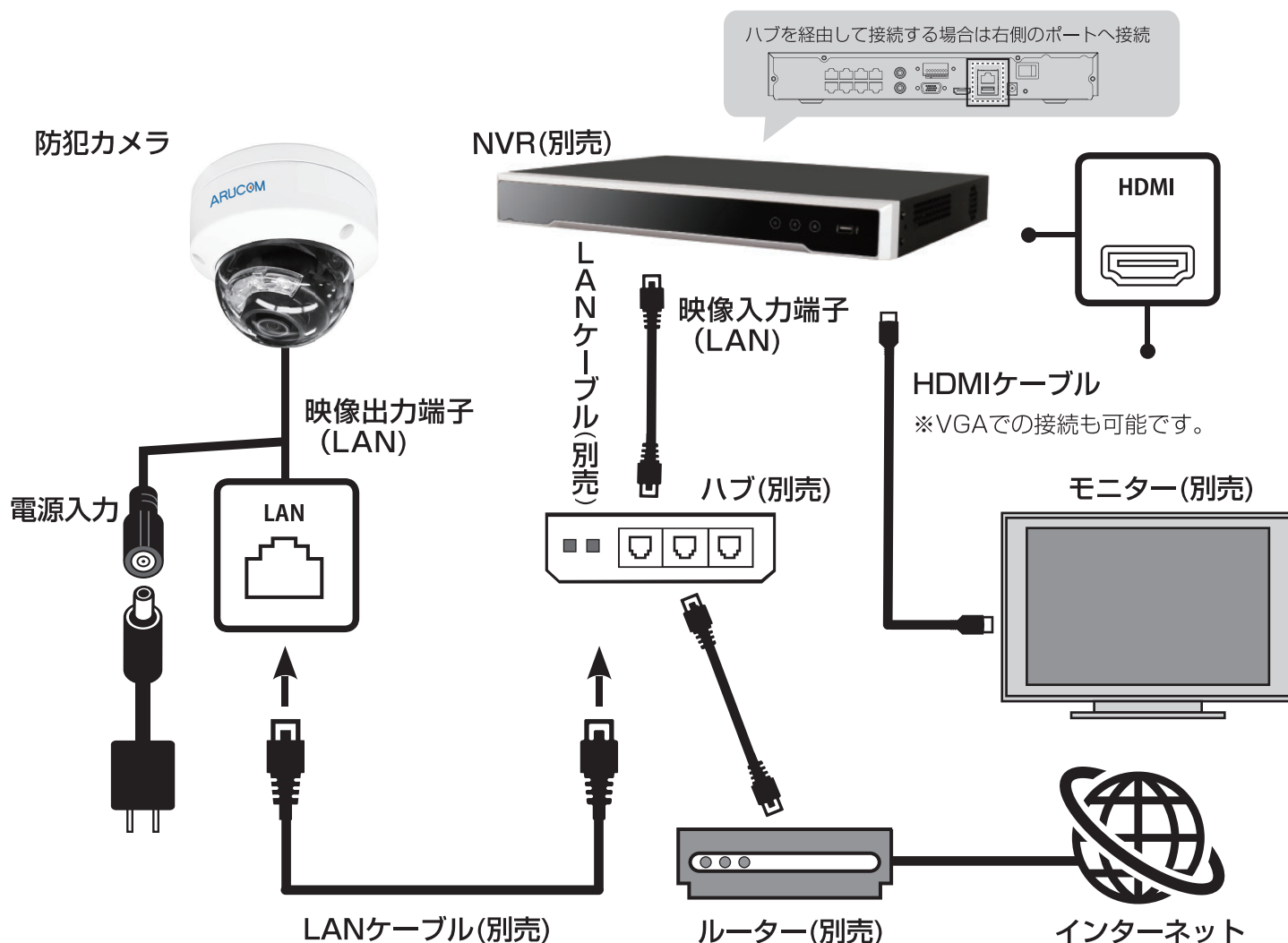
相性の問題で機能が全て使えない場合や映像が映らない場合がございます。

カメラの配線方法

■カメラとNVRの間にHUBなどを経由する場合

※カメラに電源アダプタ（別売）を使って電源供給が必要です。

※カメラの追加方法は RD-RN シリーズの取扱説明書をご参照ください。



※カメラとモニターを直接接続することはできません。

※PoE ハブをご使用の場合、電源アダプタ（別売）を用いた電源供給は不要です。

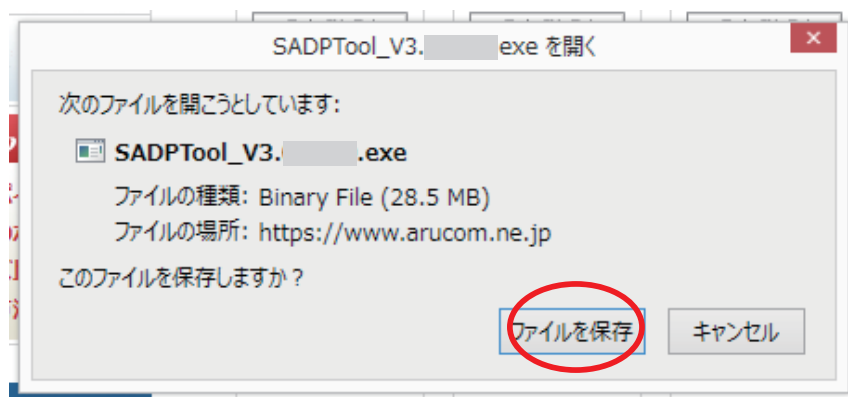
カメラのIPアドレスの確認

■ パソコンに【SADPTool】をインストールします。

① https://www.arucom.ne.jp/all_support/model.html へアクセスし、一覧ページをスクロールすると表示される「カメラ検索ソフト」より「SADP ツール」を選択します。

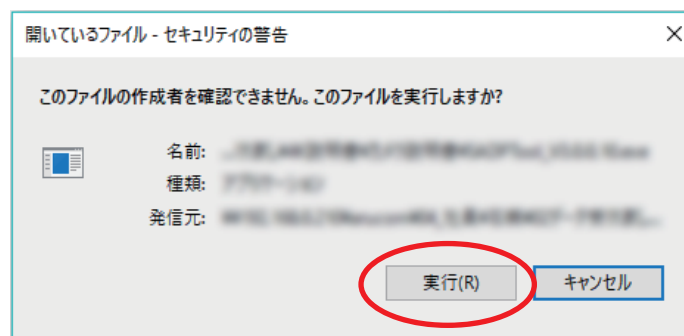


② ファイルを保存し、任意の場所にダウンロードします。



③ ダウンロード後、ファイルまたはアイコン  をダブルクリックします。

④ セキュリティ警告が表示された際は 「実行」をクリックします。

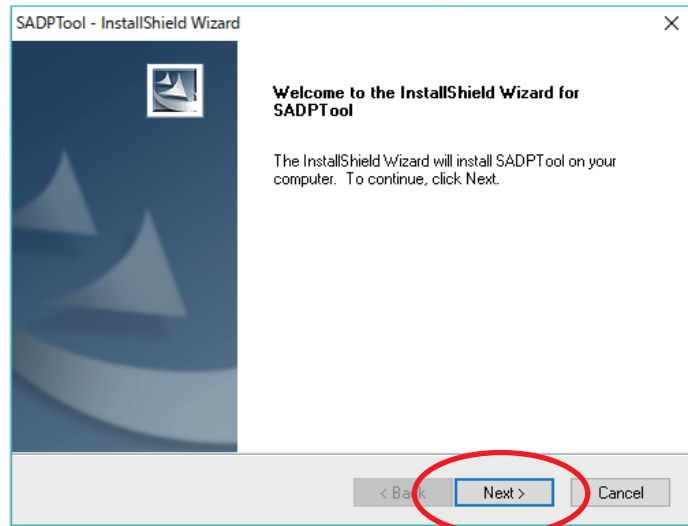


カメラのIPアドレスの確認

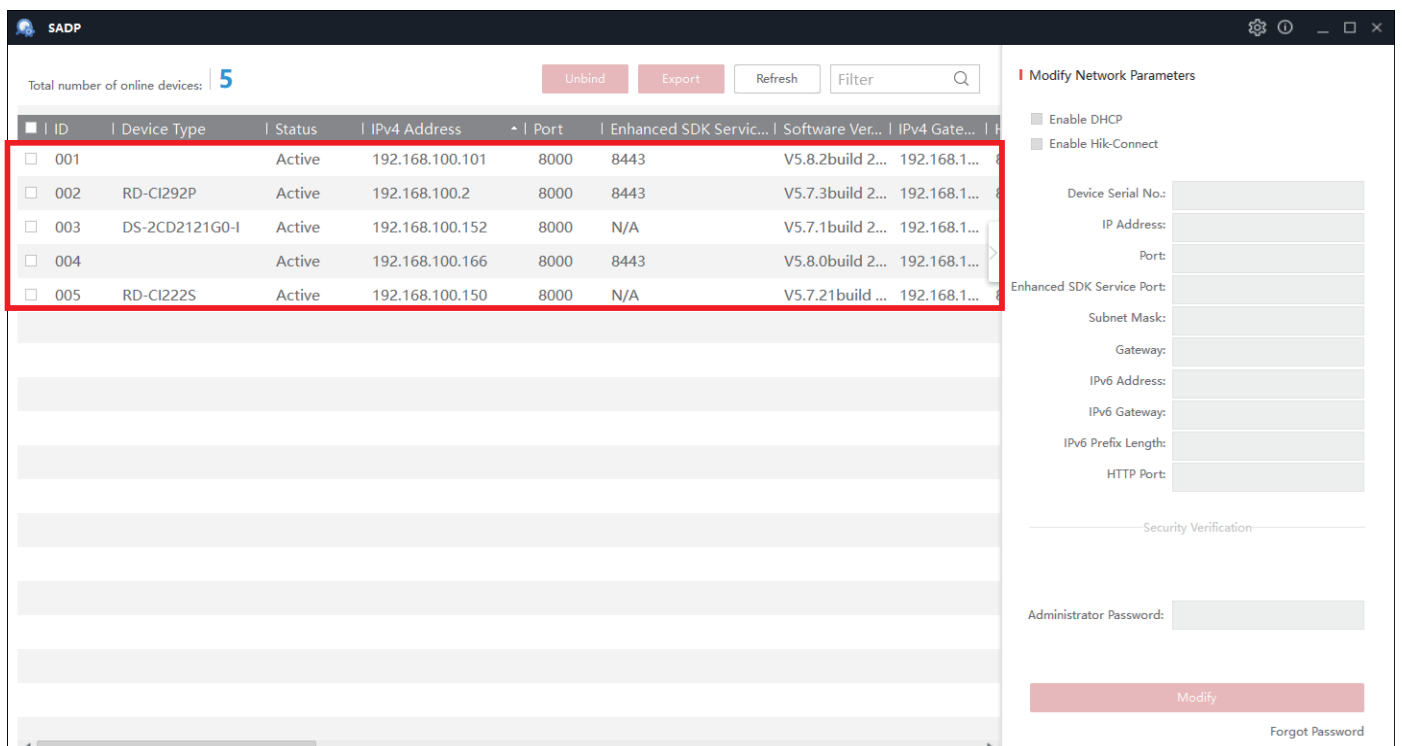
① 英文が表示されますので「Next」を数回クリックして進み、「Install」をクリックしてインストールを開始します。

「Next」→「Finish」をクリックでインストール完了です。

※言語は English を選択してください。



② インストール後、デスクトップにアイコン  が作成されます。ダブルクリックすると起動し、LAN 内に接続されている機器の情報が表示されます。



カメラパスワードの設定

■ パスワードの設定

【SADPTool】を起動します。

機器情報左のチェックを入れることで右側の項目に入力ができるようになります。

SADP

Total number of online devices: 3

Export Refresh

ID	Device Type	Status	IPv4 Address	Port	Software Version	IPv4 Gateway	HTTP Port	Device Serial No.
001	RD-RN5008	Active	192.168.0.65	8000	V3.4.92build 170...	192.168.0.1	80	RD-RN50080820170323CCR
002	RD-CI502	Active	192.168.0.197	8000	V5.4.5build 1701...	192.168.0.1	80	RD-CI50220170401AAWR7408533
003	iDS-2CD6810F/C	Active	192.168.0.144	8800	V5.4.31build 170...	192.168.0.1	91	iDS-2CD6810F/C20170411

Modify Network Parameters

☒ Enable DHCP ※DHCP のチェックを外す

☐ Enable Hik-Connect

Device Serial No.: RD-CI50220170401AAWR7408533

IP Address: 192.168.0.197 ①

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.0.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

IPv6 Prefix Length: 64

HTTP Port: 80

Security Verification

Admin Password: ②

Modify ③

Forgot Password

③

① 現在のIPアドレスが表示されています。
※変更されたい場合は、入力してください。

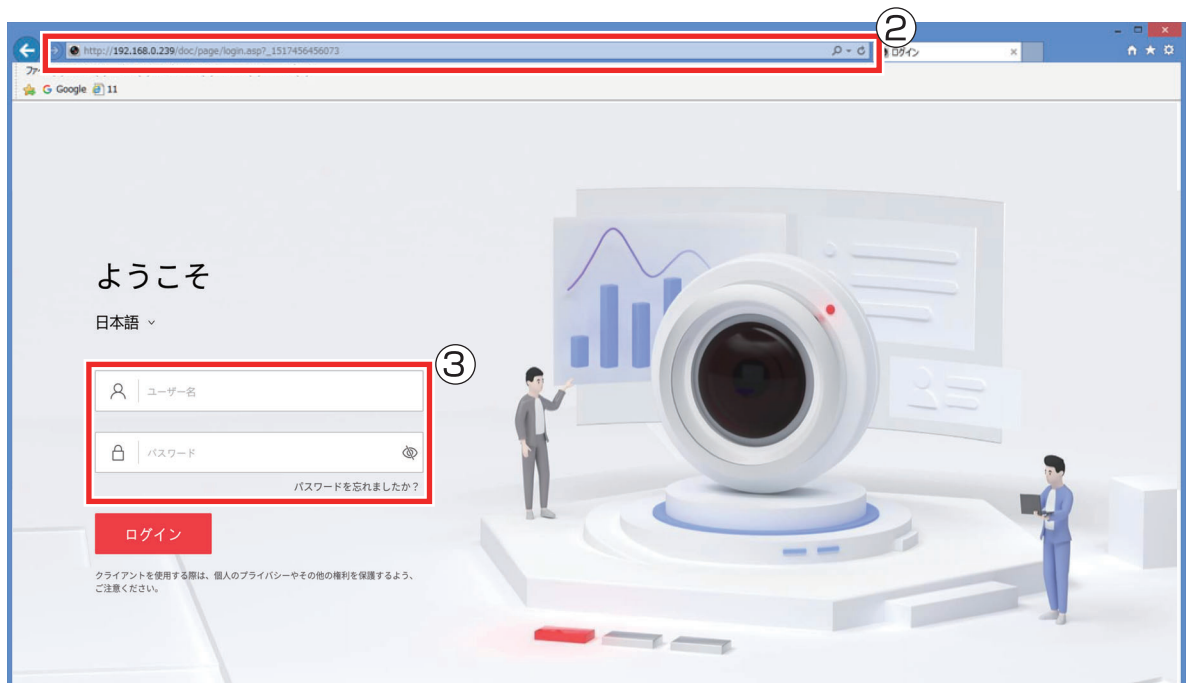
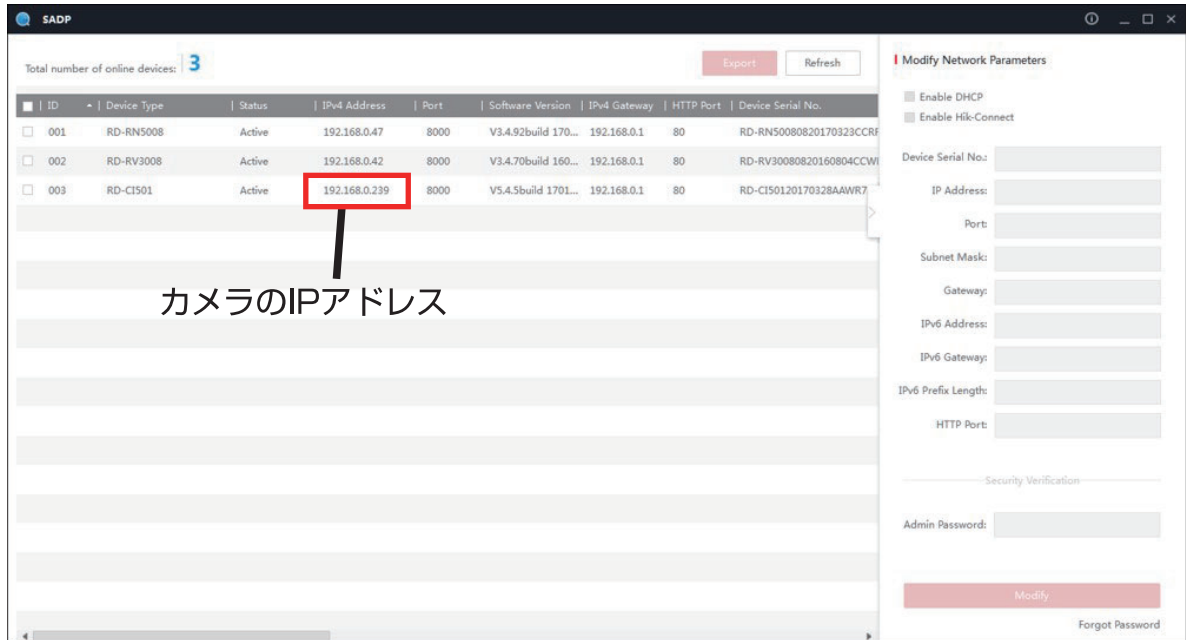
② パスワードを入力します
※初期は設定されておりませんので任意のパスワードを設定してください。
(PW設定前にNVRの接続をすると、NVRのPWが設定されます。)

③ ①と②の入力後クリックすると設定が反映されます。

夜間カラー撮影の設定について

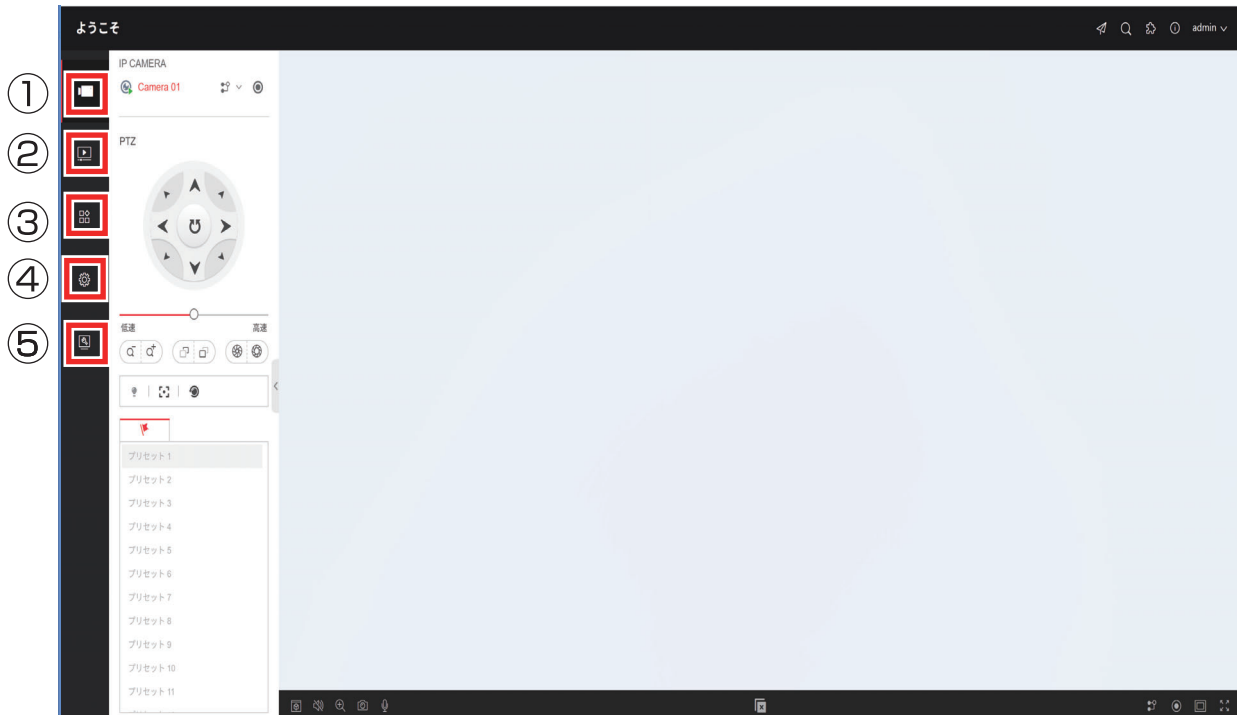
■ STEP.1 カメラへのログイン

- ① 【SADPTool】を使い、カメラのIPアドレスを確認してください。
※SADPToolの使い方は、カメラ説明書のP.9以降をご確認ください。



- ② ①で確認した IP アドレスをインターネットエクスプローラーのアドレスバーに入力してください。
③ ログイン画面が表示されますので、ID とパスワードを入力してください。

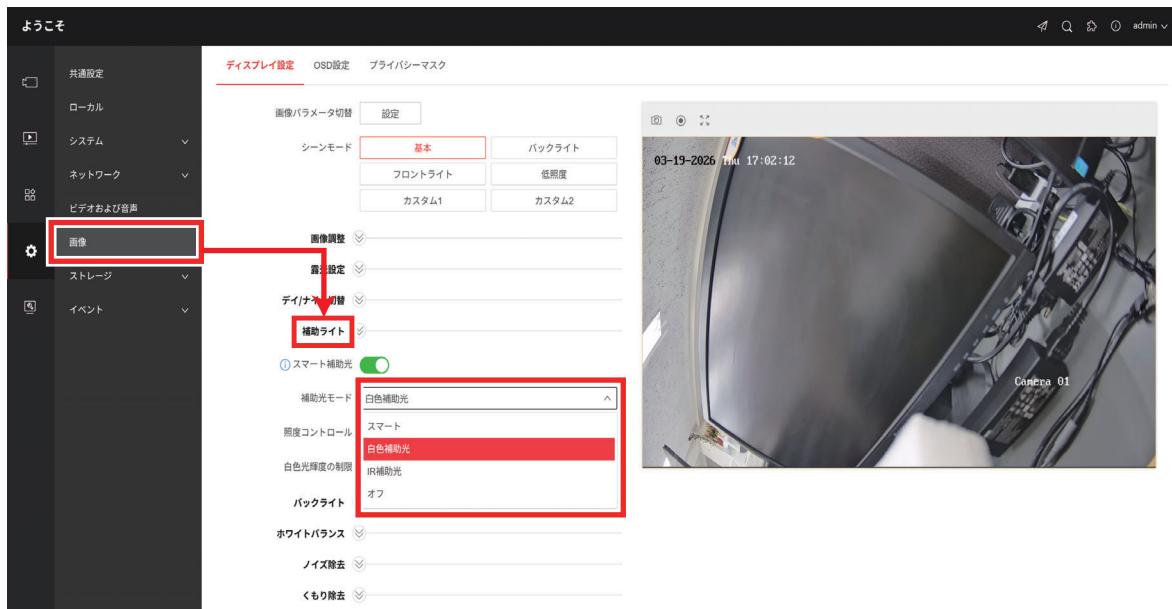
夜間カラー撮影の設定について



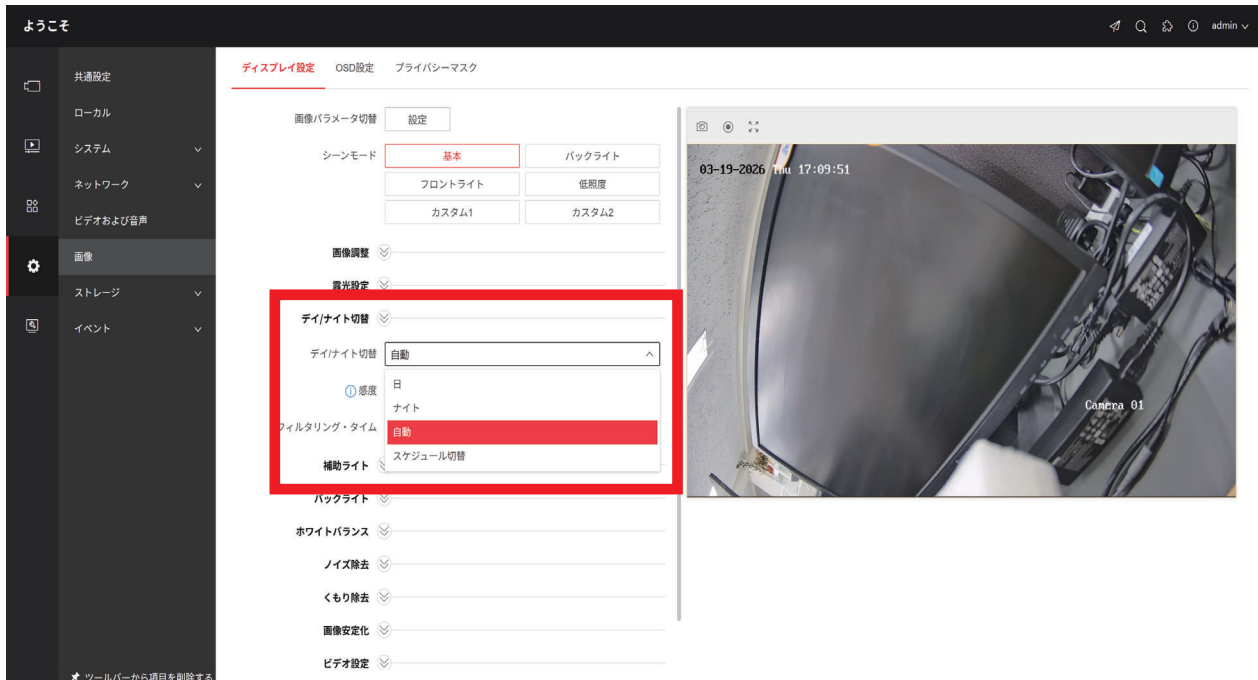
- ① リアルタイムの映像を表示します
- ② 録画した映像を再生します
- ③ 使用いたしません
- ④ 各種設定を行います
- ⑤ 再起動を行う場合

STEP.2 設定画面を開く

- ① 上記画像の④部分「各種設定」をクリックし、設定画面を開きます。
- ② 「画像」→「ディスプレイ設定」→「補助ライト」→「白色補助光」の順でクリックします。



設定画面の説明



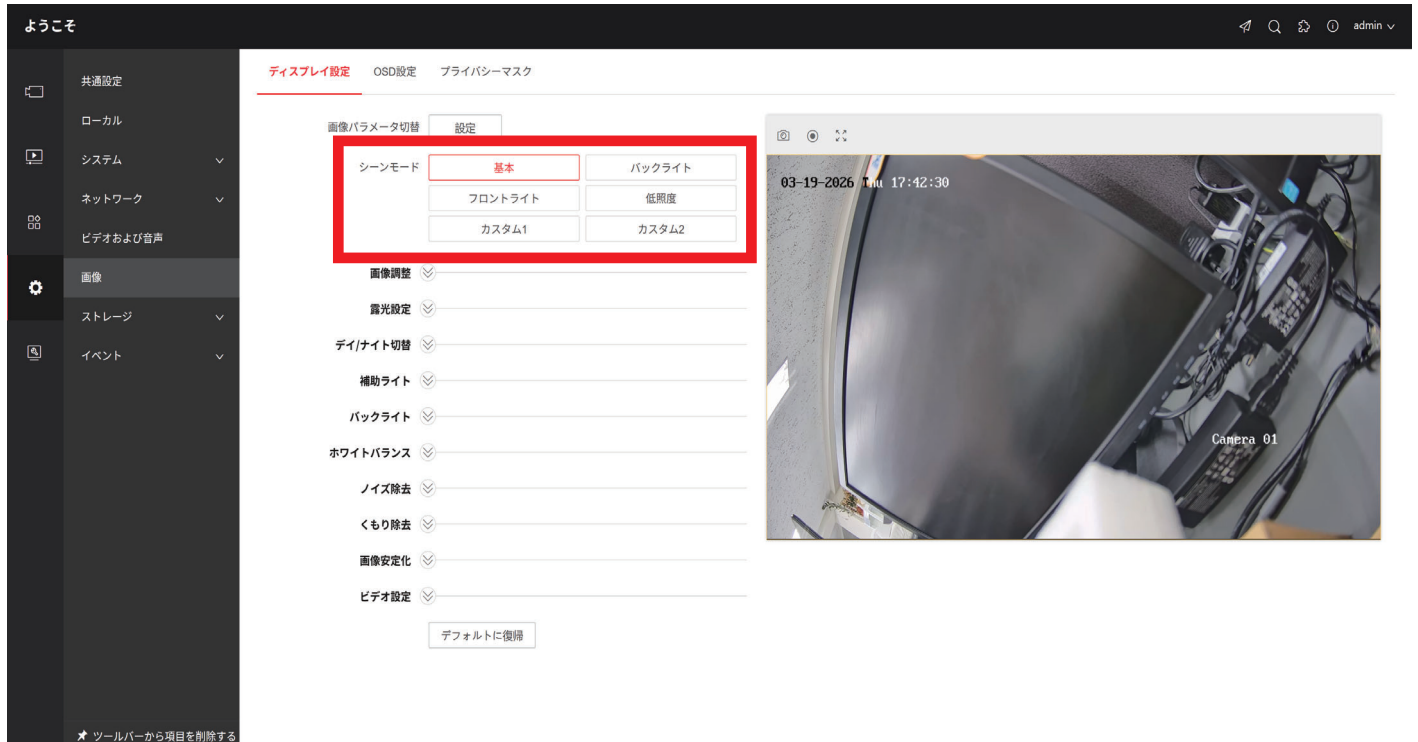
デイ/ナイト切替	日中モード、夜間モードの切り替わりを設定いたします。 スケジュール切替を設定した場合、開始時間、終了時間の間が日中モード、それ以外の時間が夜間モードの設定です。【推奨:自動】 ※補助光ライトを消したい場合は【日】を選択してください。
感度※	日中モードから夜間モードに切り替わるタイミングを設定します。 【推奨:4】
フィルタリングタイム※	デイ/ナイト切替が自動で、夜間と認識しているときに車のライトなど、一時的な強い光を昼と誤認しないように、一時的な明るさを検知しない機能です。 数値が小さいほど検知しない時間が短く、大きいと時間が長くなります。
スマート補助光	画面の明るさを補正します。 【推奨設定:オフ】
補助光モード	「スマート」夜間に人と車輦を検知した際に、補助光が自動点灯します。 「白色補助光」夜間にカラー撮影する際にカメラが暗いと判断したら補助光が自動点灯します。 「IR補助光」IR白黒撮影でカメラが暗いと判断時に補助光が自動点灯します。 「オフ」補助光ライトは常時オフ、かつIR白黒撮影します。
照度コントロール	自動:LEDの明るさが自動で調節されます。 手動:白色ライトの項目で明るさを調節することが可能です。 ※補助光モードがcolorVuWhiteLightの時のみ表示。
白色ライト	照度コントロールが手動の時、LEDの明るさを調節することが可能です。 ※補助光モードがcolorVuWhiteLightの時のみ表示。

※デイ/ナイト切替が自動に設定されている時のみ表示されます。

各シーンについて

シーンの設定を切り替えることで、導入環境にあわせて、あらかじめ設定していた設定を呼び出すことが出来ます。

※通常でまずは運用いただき、状況に応じて切り替えてご利用ください。



基本	一般的な状態での設定です。
バックライト	被写体の奥に光源がある環境での推奨設定です。
フロントライト	被写体の手前に光源がある環境での推奨設定です。
低照度	薄暗い場所で使用する場合の推奨設定です。
カスタマイズ1	自由に設定を保存できる項目です。
カスタマイズ2	自由に設定を保存できる項目です。

人物・車両検知設定（※NVR設定）

RD-CI463Mは、人物と車両に特化したターゲット検知が可能です。
（HITOCAシリーズ対応カメラのみの機能です）

※設定はご使用のNVR(ネットワークビデオレコーダー)にて行います。
設定方法についてはNVRの取扱説明書「人物・車両検知設定」項目を
ご参照ください。

「人物・車両検知設定」対応NVR（ネットワークビデオレコーダー）について

- 4ch NVR ----- RD-RN2684以降の製品
- 8ch・16ch NVR ----- RD-RN81シリーズ以降の製品

<条件・特徴>

- ・ HITOCAシリーズカメラに限ります。
- ・ 録画モードを「動体検知録画」への設定が必要です。
- ・ 人物および車両検知時のみの発報が可能です。
- ・ ラインクロスや侵入検知も対応しています。

アフターサービスについて

この商品は「保証明細書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証明細書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証明細書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（屋外防滴ドーム型ネットワークカメラ RD-CI462Mなど）
- ③ お買い上げ年月日（保証明細書に記入）
- ④ 製造番号（シリアルナンバー）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル



0120-366-333

受付時間 (平日) 9:15 ~ 17:00 (土・日・祝) 休

よくあるご質問（FAQ）

下記の QR コードに、よくあるお問合せ等の Q&A をまとめておりますので、あわせてご確認ください。

※アクセスに伴う通信料はおお客様のご負担です。



